

様式 A-1  
(FY2020)

令和 2年 10月 21日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 学校法人池田学園 池田高等学校 中園 孝太郎
2. 講師氏名: Dr.Tareq WM AMEN(Mr.)
3. 講義補助者氏名: Mr.Meng SUN
4. 実施日時: 令和 2年 10月 19日 (月) 10 : 40 ~ 12 : 25
5. 参加生徒: 1 年生 13 人、 2 年生 28 人、 (合計 41 人)  
備考: (高校1年生は希望者, 高校2年生は理系生徒)
6. 講義題目: Urban Sewage Treatment and Anaerobic Digestion
7. 講義概要: •Lecturer Biodata and Background
  - Being A Foreigner in Japan
  - My Study at Kyushu University
  - Urban Water Chain and Sewers Systems
  - Sewage Treatment and Activated Sludge Processes •Sludge Stabilization by Anaerobic Digestion
  - Nanotechnology Applications and Nanoparticles Synthesis
  - Kitakyushu University and Professor Hidenari YASUI/ Mitsuharu TERASHIMA Laboratory
  - Current Research Study (Anaerobic Fermentation of Salt-tolerant Plants)
8. 講義形式:
  - 1) 講義時間 90 分 質疑応答時間 15 分
  - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクター, パワーポイント使用 研究に関連したものの回覧
  - 3) 事前学習  
有 ・  (どちらかに○をしてください。)  
使用教材 講師から送付されたバイオデータ, レジユメの配布のみ
9. その他特筆すべき事項:

様式 A-4  
(FY2020)

### サイエンス・ダイアログ アンケート(参加校の先生)

この度は、本事業へのご参加ありがとうございました。今後の本事業の運営方法等の参考とするため、下記の内容にご回答ください。

1. 本事業に参加した理由を教えてください。  
(外国人研究者による科学の視点の多様性を学びつつ、英語のリスニング能力向上、及び大学・大学院まで意欲的に進学し、研究者・技術者を目指そうとする生徒の育成を図る。)
2. 事前打ち合わせについて  
コミュニケーション方法を教えてください。(複数回答可)  
1)  2回以上面談       1回面談       メール       電話  
 その他( )  
2)  直接講師と       講義補助者を介して       高校の英語教諭の協力  
 その他( )  
打ち合わせ内容を教えてください。  
(授業の内容、本講までの交通手段、講義のレベル、事前学習の内容) )
3. 生徒は、講義における英語をどの程度理解できたと思いますか？  
 理解できた。       ある程度理解できた。  
 あまり理解できなかった。       全く理解できなかった。
4. 講義における研究関連についての説明の難易度はいかがでしたか？  
 専門性が高く、難解だった。       ちょうど良かった。  
 より専門的な内容を講義してほしかった。
5. 事前学習は行いましたか？  
 行った(具体的な内容:講師の作成したプリント) )  
 行わなかった(講師から送付してもらったレジュメの配布のみ)
6. 今回の講義は生徒にどのような効果があったと思いますか？  
( 英語に対する興味・関心・学習意欲の向上  
研究者として必要な素質等の理解  
汚水の処理とそれに関する化学変化等や研究の実際の理解の深まり )
7. 全体として、今回の講義はいかがでしたか？  
 良かった       普通       良くなかった  
良かった点、良くなかった点を具体的に教えてください。  
講師や同行者が協力してわかりやすい英語で授業をしてくださった。また、生徒の理解が追いついていないところは、担当が入りフォローをするなど生徒目線での講義をすすめることができた。生徒への質問があり、生徒も参加した形の講義となった。同行者もフォローをしてくださり実施できた。
8. 本事業について、お気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。  
( 講師と、生徒の学習レベルなどに合わせ授業内容について事前に打ち合わせができ、生徒の実態にあった授業が設定できたため、有意義な時間となった。 )
9. 再度、本事業を活用したいと思いますか？  
 是非活用したい       機会があれば活用したい       活用したくない  
\*ご協力ありがとうございました。